

令和7年度 さいたま市立与野南中学校 学校だより

みなみかぜ



南風

第 4 号

令和7年 7月 1日発行

<http://yonominami-j.saitama-city.ed.jp>

＜学校教育目標＞ 進んで学ぶ生徒 心豊かな生徒 心身共に健康な生徒

今年も輝いた！大きくなった青の背中！！

校長 正田 真由美

今年も青学年の3年生のみんなが、いろいろな場面で輝きました。後輩の1、2年生に上級生としての姿をたくさんの背中で語ってくれました。自分で一生懸命頑張る姿、友達をカバーする姿、後輩をリードする姿など見ている側にたくさんのカッコイイ印象を届けてくれました。

5月の最終週から、運動部の人たちが参加する学校総合体育大会が始まりました。今回は、大会期間中に雨で外の競技が延期になるというハプニングもありましたが、そのおかげで私は5月31日から6月7日までの間、各大会会場で3年生が頑張る背中をたくさん見ることができ、たくさん声を出して応援させてもらいました。女子バレーボール部、女子バスケットボール部の試合は他の試合が重なったため応援に行くことが出来ず、3年生の頑張る姿を見られず残念でした。代わりに教頭先生がたくさん応援してくれたことと思います。初日に新体操、翌日の野球部の1点先取の試合から、男子卓球部の団体戦までの間、「勝ち上がるから応援してください！」、「女子の分も頑張るぞ！」、男子テニス部から始まった「覚醒！」の合言葉に、試合に集中して頑張る姿、どんな状況でも諦めない姿、ケガの痛みを上回って気合で頑張る姿、試合に勝ってステキな笑顔で話を聞く姿、思うプレイが出来ず悔しさで涙する姿など、本当にたくさんの姿を見せてくれました。私も、たくさんの会場で楽しませてもらいました。3年生のみなさん、ありがとう！

さらに、熊谷で行われた通信陸上の県大会では、3年生男子が800mで全国標準記録を突破し、沖縄県で8月に行われる全国大会への出場が決定しました。全国が決定した瞬間、保護者の方と顧問の先生方とハイタッチをして喜びました。貴重な瞬間に立ち会うことで感動しました。本人が冬の間、コツコツと練習を積んだ分の成果が出て、本当にカッコイイ時間でした。学校総合体育大会、通信陸上県大会を通して、私には3年生の背中がさらに大きく輝きだしたように見えました。

6月12日の体育祭では、いろいろな競技で、それぞれの係の仕事で、3年生が1、2年生をリードしてくれました。今年は予行の日が雨で延期、予行予備日も雨で中止、体育祭前日の会場準備の前の練習時間だった部分をミニ予行に変更し、流れの確認だけを行った状況で体育祭当日を迎えました。そんな状況の中、去年の体育祭を経験している上級生たちが1年生をよくリードして1日頑張ってくれたと思います。開会式の「がんばるぞ！」「オー！！」の全員の掛け声で始まり、競技では、全力で走る姿、最後まで諦めないでゴールする姿、友達を応援する姿などをたくさん見せてくれました。また、係の活動でも、体育祭当日の朝の準備から終了後の片付けの時間まで、3年生が中心となって、1、2年生に指示を出して仕事に取り組む姿がたくさん見られました。今年も体育祭当日、小学校3校の校長先生が参観してくださり、「さすが中学生ですね。生徒のみんながどんどん動いてますね。小学校と違いますね。」と褒めてくださいました。本当に多くの3年生が頑張ってくれました。私には、3年生の背中が学校総合体育大会の後よりも、さらに大きくなったように見えました。そして、クラス、学年の練習を積み重ねてステージで力を発揮する合唱コンクールで、もっと成長して輝く青い背中を見せてくれることを期待しています。

まもなく学校の顔を引き継ぐ2年生は、3年生のよさをたくさん吸収しつつ、自分をしっかりと持ち、自分を伸ばしながら、頑張れる上級生になってくれることを期待しています。